

令和元年4月1日

研究推進委員の皆様

東京都生活科・総合的な学習教育研究会
会長 渋谷区立神宮前小学校長 齋藤 等

令和2年度 所属分科会変更希望調査

令和2年度がスタートしました。研究推進委員の皆様には、新たな学年のスタートに気持ちが高ぶっていらっしゃるでしょう。今年も、東京の生活科、総合的な学習の時間の研究の中心として共に頑張っていることを期待しております。

さて、昨年度は、新たに7つの分科会を立ち上げ、半年にわたり活発な研究を進め、それぞれの分科会の研究の方向性が定まって来ました。令和2年度は、裏面の表にある、各分科会のテーマ・研究概要に沿って、本格的な研究活動が展開されることとなります。

つきましては、現在推進委員として既に研究活動に加わっていらっしゃる皆様には、ここで所属分科会変更の機会を設けたいと考えます。**(もちろん、今年度のままの所属で研究を続けていかれるので構いません。所属の変更を強いるものではありません。変更の必要がない場合には、連絡も必要ありません。)**

もし、分科会所属の変更を希望される場合は、次のページの表をご覧の上、A～Gの7つの分科会よりお選びいただき、メールにて下記の担当まで申し出てください。

記

4月10日(金)までに、必要事項を記入して下記へ FAX でご連絡ください。

【必要事項】

○氏名 所属校名 電話 メールアドレス

○昨年度の所属分科会、移動を希望する新たな分科会(A～Gで示してください。)

○連絡先

青梅市立第二小学校長 八木 慎一 (電話 0428-22-7264)

FAX 0428-24-2149

【各分科会の会場・各分科会の研究テーマと概要】

		研究主題・テーマ（研究の視点）	研究の方法等
生活科	A	<p>「児童が思いや願いをもち続け、深い学びを実現していく単元づくり～環境構成の工夫やカリキュラム・マネジメントの充実を通して～」</p> <p>目黒区立油面小学校 渋谷区立代々木山谷小学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめに、単元のプロセスやゴールで目指す深い学びを実現していく姿、自分自身の生活を楽しく豊かなものにしていく姿を「単元のストーリー」として設定する。次に、思いや願いをもつことができるような環境構成の工夫やカリキュラム・マネジメントの充実を図る。そして、単元の途中でトラブルやアクシデントが起こった際、ストーリーに沿った新たな手だてを講じる。 ・児童・学校・地域などの実態に合わせて、思いや願いをもち続け、深い学びを実現するための導入場面を中心とした単元づくりの研究をする。
	B	<p>「人との関わりを通して、新たな気づきを生み出す指導の工夫」</p> <p>杉並区立松庵小学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・意図的な交流を通じた発見は、新たな気づきを生み、深い学びの実現に迫ることができるか、検証していく。 ・新学習指導要領における「気づき」と「新たな気づき」の区別を明確にし、実践を行い、提案していく。 ・今年度は、深まりのある交流に向けて、児童が他者と自分の違いなどを自覚して活動に生かせるよう「比較する」視点を明確にしていく。
	C	<p>「生活科の深い学びを支える表現活動の工夫」</p> <p>渋谷区立神南小学校</p>	<p>表現活動に内在する3つの機能（目的・対象・方法）に着目し、以下の3つを作成・検討。①表現活動の位置付けを明確化した単元指導計画、②表現活動の分類表、③表現活動の事例集。</p> <p>今後は、気づきの質の高まりや多様な学習活動、学習評価、幼児教育との接続との関係についても検討していく。</p>
総合的な学習の時間	D	<p>「ブレークスルーから始まる深い学び」</p> <p>新宿区立西戸山小学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実践事例を検証し、停滞感や行き詰まり感について検討する。 ・PDCAのCに着目し、停滞感や行き詰まり感を突破するブレークスルーの方策の提案をしていく。
	E	<p>「発達段階を踏まえた目指す姿や指導の工夫の明確化」 ～「中盤」に着目した検証授業の比較を通して～</p> <p>武蔵野市立境南小学校</p>	<p>「具体的な思考から抽象的な思考ができるようになっていく。」といった発達の段階による児童の実態を捉えた上で、単元や授業をつくる必要があると考える。今年度は発達心理学や他教科の内容をもとに基礎研究を行ったり、検証授業や所属メンバー間での実践の共有を通して実践研究を行ったりしていく。</p>
	F	<p>「目的に合わせて考え、自分の思いをもって表現できる児童 ～まとめ・表現の充実に向けて～」</p> <p>世田谷区立世田谷小学校</p>	<p>児童が教科において身に付ける「表現」と教員の「総合的な学習の時間における表現」に対する考えを調査研究するとともに、児童が充実した「まとめ・表現」活動を行うために有効な教師の手立てを探っていく。</p>
的な学習 生活科・総合	G	<p>「その時子供が動いた 生活科・総合的な学習の時間の単元」</p> <p>新宿区立落合第三小学校</p>	<p>生活科・総合的な学習の時間の単元において、「子供が動き出す場面」を作り出す要因は何なのか、実践における教師の手だてや子供の姿から探っていく、実践をエビデンスにした研究。</p>

